



令和2年4月16日

各位

上場会社名 株式会社レイ
代表者 代表取締役社長 分部 至郎
(コード番号 4317)
問合わせ先 取締役 梶浦 政彦
(TEL 03-5410-3861)

剰余金の配当（期末配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り令和2年2月29日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、当社は、会社法第459条第1項に基づき、剰余金の配当を取締役会の決議によっても行うことができる旨を定款に定めております。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (令和2年4月14日公表)	前期実績 (平成31年2月期)
基準日	令和2年2月29日	同左	平成31年2月28日
1株当たり 期末配当金	5円00銭	5円00銭	8円00銭
配当金の総額	71百万円	—	114百万円
効力発生日	令和2年5月29日	—	令和元年5月31日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 配当の内容

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しております。また、当社グループは連結経営をベースとしており、グループ各社の将来の事業展開に必要な設備機材等の投資や、経営体質強化のためのグループ内部留保に配慮しつつ配当性向を意識し、業績に応じた適正な利益配分をおこなうことを基本方針としております。

しかしながら、今般の新型コロナウイルスの影響により、イベント・展示会・コンサート・舞台等の自粛が相次いでおり、イベント・展示会・コンサート・舞台等の業務を行っているSP（セールスプロモーション）・イベント部門、映像機器レンタル部門を中心に、足もとで業績に大きな影響を受けております。新型コロナウイルスの終息が見通せない中、自粛期間も長期化する可能性があることから、手元資金の充実、自己資本の充実を図るため、令和2年2月期の年間配当につきましては、令和2年4月14日に公表した配

当予想の通り、1株当たり5円とすることといたしました。

なお、当社グループの財務内容、資金繰り等に問題が発生している事実はなく、新型コロナウイルスの影響の見通しがたたないことからの措置であります。新型コロナウイルスの終息に伴い、業績への影響等判明した際には、今後、第2四半期末の配当の実施等につきましても検討してまいります。

期末配当金の支払い開始日は令和2年5月29日となります。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	年 間
配当予想	0円00銭	5円00銭	5円00銭
当期実績	0円00銭	5円00銭	5円00銭
前年実績 (平成31年2月期)	0円00銭	8円00銭	8円00銭

以 上